



MONTRE 2018
http://www.rally-montre.com



2018年 日本スーパーラリーシリーズ 第2戦
2018年 JAF 全日本ラリー選手権第5戦
モントレー 2018

全日本ラリー選手権

Driver's Comments #3

LEG 1

2018年6月9日

At TC9A (End of the Leg 1)

天候 晴れ 気温 14℃

Car#	Class	Driver	Comments
11	JN6	勝田 範彦	ちょっと首位とは離れてしまいましたね。奴田原選手と混戦なので、明日は頑張らなきゃいけないな、と思っています。グラベルのドライビングも僅差なので悪くないと思いますよ。もうちよいなんですけどね。明日は奴田原選手と3位争いを頑張ります。
12	JN6	新井 敏弘	疲れました。かなり僅差、最後のステージまでずっとコンマ差での争いでしたからね。緊張感ありすぎですよ。いつものことですけどね。グラベルはいいんですけど、グラベルの中にターマック(ステージが)入るので、クルマはターマックの脚周りにしています。この状態で信州(S.L. Shinshu, SS6/8)を走るので危ないですね。リスクはあるのですが、でもベストタイムを獲れましたけどね。何が速いのかよくわからなくなってきてしまいますね。明日も頑張ります。
13	JN6	奴田原 文雄	このラリーはステージのバリエーションも広くて、タイヤと脚周りの組み合わせが難しいので、上手く走れなくて最後タイムが落ちてしまいましたが、まだ40kmくらいありますからね。明日がんばります。
14	JN6	鎌田 卓麻	いくら速く走ってもコンマ争いで、楽しんで走っています。結構色々な路面、砂利であったり土であったり草であったりターマックもあって、そんな中であまりタイム差がつかないのはなぜかなあ、と思っています。しかも最後に霧まで出ましたしね。あの霧はしびれましたよ。全然全く前が見えず、悲鳴上げながら走っていましたよ。それであのタイム差ですからね。明日は今回のラリーの中で一番トリッキーではないかなと思う四阿の逆走(SS10/SS14)があるので、何でもありうると思います。明日もアタックします。
15	JN6	柳澤 宏至	峰の原でだいぶ遅れちゃいました。特にトラブルがあったわけではないのですが、その2本で順位を落としてしまいました。何故かはわからないのですが、明日も距離がかなりあるので頑張って走ります。
16	JN6	福永 修	舗装があればベストが獲れるのですが、明日の四阿(SS10/14)、全部舗装にしておいてもらえませんか?(笑)とにかくグラベル、柳澤選手が舗装で苦労しているのと一緒に。明日はグラベルを克服するきっかけにできればいいかな、と思



			<p>っています。実際のラリー本番じゃないとそこまで緊張感の高いところに行かないですからね。 明日は4~6位争いの中で、一つでも上に行けるように頑張ります。</p>
20	JN5	小濱 勇希	<p>午後から何とかペースアップします、と宣言した通りペースアップはしたのですが、ライバルもペースアップしたのずっと競り合いになっていて、気の抜けない展開になっています。緊張感ありますね。舗装の長いSS(峰の原、SS7/9)が2本あるうち、1本目は差をつけられたのですが、2本目は霧が深く後半は何も見えない状態だったので、ペースを抑えすぎたようで、(ライバルと)あまりタイムが変わらなかったですね。 明日はもう舗装のSSでタイムを稼ぐ、ということができないので、グラベルでガチンコ勝負、道も荒れているので底力が問われるところだと思いますが、なんとか優勝して終わりたいと思います。</p>
21	JN5	横島 良	<p>たぶんトップまであと10秒なので、明日は下り(のステージ中心)なので逆転できると思います。SS2で自分のミスで振り出しに戻ってしまったので、こういう苦しい展開になっているのは自分のせいなので、また明日仕切り直して頑張ります。 ガasketがやや抜け気味でエンジンもオーバーヒート気味なんですけど、ごまかしごまかし乗っています。明日は下りのグラベルなのでそれほど負担はかからないし、大丈夫だとは思っています。 逆転できると思います。</p>
23	JN5	眞貝 知志	<p>クルマは凄く調子よく走ってくれて不具合もなく、一つ一つ改良しているところも明確に効果が出ていて、自分自身でもペースが上がっていると思っています。が、今回はJN5がレベルの高い戦いになっていて、午後のセクション2からじりじりと合わない部分が出てきてしまって、まだペース的に厳しいですね。 課題があるうち、手が打てる場所と打てない場所があるので、明日も色々試してみたいと思っています。 JN5的にはいいタイムで争ってるね、と言ってもらえるくらいになってきているので、JN5勢としては楽しいですね。午後はきつかったですが、R車両とこんなに早く接戦の戦いができるようになるとは思っていませんでしたので、我々も前進していると思います。 ただ、これでいいか、というところではないですね。まだやるべきことはあります。まだまだ僕自身のドライビングも改善していかなければならないところはあるのですが、車がすごく良いので以前に比べて快適にダートを走れる車を作ってくれているので、「ダートってこんなに楽しいんだ」ってようやく思えるようになってきました。この後洞爺、福島と(グラベルラリーが)続くことが、全然嫌じゃないどころかむしろ楽しみになってきました。いつかはいいことが起きそうだな、という気がしています。</p>
27	JN4	曾根 崇仁	<p>セクション2のSS5(四阿)、スタートから2kmくらいの左コーナーではみ出してしまい、ドスンとおちてしまってコースオフしてしまい、15秒くらいロスしてしまったので、それが悔やまれます</p>



MONTRE 2018
<http://www.rally-montre.com>



			<p>ね。マシンのダメージはなかったで、それは良かったのですが。峰の原(SS7/9)は2本ともいいタイムで走れました。ダートのラリーで舗装で早くてもしょうがないのですが(苦笑)。考えてみたら、このステージ(Sammy SSS)もあるし、信州もあるし、舗装もあってダートもあって、すごい贅沢なラリーだな、って思うのです。それにいかに対処していくかというのが、ドライバーとコドライバーに問われると思います。何とか今は4番手、3番手に0.4秒差まで迫ったので、明日はせめてもう一つ上、願わくば1番上まで上がりたいですが、無理せず完走目指して頑張りたいと思います。</p>
28	JN4	上原 淳	<p>疲れましたね。舗装の20kmが一番疲れましたね。心が折れています(笑)。明日もグラベル中心とはいえ、短いけれど2回もSammy SSSがありますからね。舗装が鬼門です。</p> <p>マシン自体には問題がないです。2回目の峰の原(SS9)も上のほうは霧が濃くて全然見えなくて、その中で3番タイムが出てしまったので、普段見て走ってないのがバレちゃいましたね。コドライバーもしっかりやってくれました。</p> <p>明日はダートがメインだから頑張りたいね。勝ちたいと思います。</p>
31	JN4	関根 正人	<p>最後の霧で逆転されちゃいましたが、久々の優勝争いで面白いです。マシンにも問題はありませし、明日はターマックが少ないので頑張りがいがあると思います。</p>
33	JN4	香川 秀樹	<p>最後の霧のところでもやられちゃいました。はっきりとはわかりませんが、前のほうの人たちとタイムがかなり違うので、途中で雲が下りてきてしまったのかな、と思っていますが、出走順も運ですからね。</p> <p>ラジエーターから液が漏れているようなのですが、今のところは大丈夫ですね。</p> <p>明日もまだ距離はありますから頑張りますよ。四阿は道も明日のほうが良くないはずなので、3回も使うようですし、どうなるかわかりませんが、まずはフィニッシュすることが大切ですね。</p> <p>明日はグラベル中心ですが、タイヤをどういう風にマネジメントしていくか、ですね。最初から頑張っていきたいと思っています。</p>
37	JN3	天野 智之	<p>霧のところ(SS9)が冷えてきたのでエンジンの調子もよくなってきて、タイムも楽しみだったのですが、上のほうが霧で全然速く走れませんでした。明日は、とりあえずはクラスのポジションをキープですが、モンレーは標高が高いので総合順位は下がっていく一方だと思っていますが、車を壊さないように、今持っているマージンをうまく活かしていこうと思っています。</p>
40	JN3	渡部 哲成	<p>初日を終えて、すごく楽しかったです。あまりタイムは狙っていませんでしたが、ダートの土もそれほどガレていなくて走りやすかったです。とにかく楽しめました。マシンのほうもそれなりのコンディションなので異音がありましたし、走りには支障は出ていません。</p> <p>明日は雨の予報も出ていますし、まずは完走第一なので、楽しみながら完走を目指したいと思います。</p>



41	JN3	石川 昌平	クルマのセッティングもまだ決まっていない感じが残り、なかなか厳しいですね。一生懸命走ったのですが、タイムにつながっていない感じです。明日は初戦なので色々試しながら、しっかり走り切りたいと思っています。
48	JN2	明治 慎太郎	全体的に良くなかったですね。SS5 で右のリアタイヤをバーストしてしまいました。最後の1本はなんとかいいタイムが出せたので良かったです。明日につながる走りができたので、明日はなんとか上を狙いたいと思っています。
49	JN2	加納 武彦	初日トップ、10年ぶりくらいかもしれませんね。ただ、あまり差がないですね。鎌野選手とも明治選手とも差がないですし、明治選手はとてつもないタイムを出してきましたので、まったく気が抜けませんし、以前にもトップで折り返したのにドライブシャフトが折れたりとかミッションが壊れたりとかして優勝を逃し、傷ついた経験がいっぱいあるので、全然気を緩めることができません。一本一本頑張りたいと思っています。
50	JN2	鎌野 賢志	以外と峰の原の1本目(SS7)が調子が良かったので、2本目(SS9)も頑張ろうかと思ったら霧に突入で、心が折れて微妙でした。明日に向けてもう一回ペースノートを見直して作り直そうかなと思っています。
56	JN1	伊藤 隆晃	元々ダート屋なので、信州では負けるわけにはいかないな、と思っていたら、1本目(SS6)でスピンしてしまいました。2本目はなんとかベストを獲ることができました。セッティングが、リアが出てしまってどうしようもなく、峰の原(SS7)もそれで全然登れなかったのですが、信州の2本目は良くて、峰の原の2本目(SS9)に行ったときに、諦めてギアを1速に入れるようにしたら意外とリズムよく走れました。しかし、霧で見えなくなっからは気持ちが折れましたね。刺さりそうになるわ、もう冷や汗ものでした。今は036と053の組み合わせでやっとセッティングが出てきたのですが、053前後の組み合わせで今日の群馬坂の上り(SS3)があまり良くなかったため、その辺りのセッティングをこの先のサービスで相談して、それ次第になりますね。明日は。
57	JN1	須藤 浩志	最後はやっぱ霧で、勝敗が決まると思い頑張りました。古川選手が遅れてしまい、そこで拍子抜けしてしまった、ということもありました。SSは頑張っ走っていますので、うまくまとまったかな、と思います。明日はまだ距離があるので、この調子で行きたいと思います。2位とは20秒くらいの差がありますが、ナメずにベストタイムを刻んでいきたいと思っています。
58	JN1	内藤 学武	結果的には2位に慣れてはいるのですが、なかなか順位にアップダウンがあるので、同かな、とは思いますが。ただ、霧が出たりとか、ガレた道もクリアできたので、この調子で同じように明日も走れるといいなと思っています。マシンにも今回は何のトラブルも出ていないので、安心して踏んでいけると思います。明日は逃げる方向になると思うのですが、自分のベストの走りをしてみたい、というふうに、走りながら相手もみて頑張ります。